

「マイタイムライン」

河野 加歩

要旨

近年、浸水想定区域外への浸水が多発するなど水害が激化している。水害の激化による想定外の状況に対応できるようハード面の対策に加え、住民の防災意識向上とソフト面の対策強化が重要になっている。最近水害を経験した自治体においては、住民の防災意識向上と適切な避難行動を促す観点から、ソフト面の対策の中でも特にマイタイムラインが注目されている。

本研究においては、マイタイムラインの普及に取り組んでいる自治体に対してアンケートを実施し、マイタイムラインの意義と普及方策を検討する。

また、マイタイムラインを水害だけでなく地震など他の災害に活用することが考えられ、発災後の避難行動、ペットの扱い等を含め、さまざまな事象に対する個人個人の事情におじた避難行動を考えるためのマイタイムラインを作成することを提案する。